

おけがわ 市議会だより

6月定例会

平成27('15)年8月1日発行



主な内容

- ◎審議された議案の内容
2~3ページ
- ◎審議された議案の結果
4ページ
- ◎一般質問（13人）
4~10ページ
- ◎議会報告会
11ページ
- ◎議会からのお知らせ
編集後記ほか
12ページ

◆ 6月定例会日程 ◆

- | | |
|-------|--|
| 6月 2日 | 開会、市長の行政報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑・討論及び表決 |
| 8日 | 建設文教常任委員会 |
| 11日 | 一般質問（渡邊・保坂・臼田・仲又・江森） |
| 12日 | 一般質問（岩崎・糸井・加藤・相馬・島村）
総務常任委員会
民生経済常任委員会 |
| 15日 | 一般質問（新島・佐藤・永野）
埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙 |
| 18日 | 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討論及び表決、議員提出議案の上程・質疑・討論及び表決、閉会 |

審議された議案の内容

平成27年6月定例会は、6月2日から6月18日までの17日間開催されました。

今定例会では、市長提出議案8件及び議員提出議案1件が提案され、審議されました。

補正予算

一般会計

○子育て世帯臨時特例給付金給付事業	3,354万円
○新庁舎地中熱利用計画策定事業	4,000円
○駅西口図書館整備事業	700万円
3億9,798万円	2,000円

主な質疑

6月補正予算は、国・県等の制度改正によるものや事業の進捗により必要な新たなものを計上しております。歳入歳出予算にそれぞれ5億3,065万円を増額し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ234億2,665万円とするものであります。

主な事業は次のとおりです。
○臨時福祉給付金給付事業
8,912万円

臨時福祉給付金の対象世帯の把握は、との質問に対し、税情報は税務課のみが把握しているため、対象となる非課税世帯への手続きに関するお知らせは、税務課から送付することになります。との回答がありました。

子育て世帯臨時特例給付金の内容は、との質問に対し、平成27年6月分の児童手当対象児のほか非課税世帯、生活保護受給世帯の児童も対象となり、6月から手続きを行う予定です。とのことです。

地中熱利用計画策定事業の補助対象となる内容は。との質問に対し、環境省が実施している地中熱の利用による低酸素社会推進事業で、地域の特性に応じた環境配慮型の地熱・地中熱等を利用した設備等の設置を行う地方公共団体に対し、全額補助されるもので、本市では、新庁舎建設にあたり、地中熱を利用した冷暖房システムの導入を検討しているとのことです。

低所得者の介護保険料を軽減するため、現年度の徴収見込額である806万円を減額し、その減額分を公費から補てんするため、新たに費目を設置して財源の振替を行うものです。

対象者の基準と周知の方法は。との質問に対し、対象者は、生活保護受給者、世帯全員が住民税非課税の老齢福祉年金受給者、前年の合計所得と課税年金収入額の合計が80万円以下の者で、対象者への周知の方法は、7月に軽減後の保険料について通知をするとともに、広報7月号にも全体の保険料について、改めて掲載します。との回答があ

りました。

平成27年度桶川市介護保険特別会計補正予算(第1回)

特別会計
第26号議案

条例等

第27号議案

専決処分の承認を求めることについて(桶川市税条例等の一部を改正する条例)

地方税法等の一部改正により、緊急に桶川市税条例及び桶川市都市計画条例の改正が必要となつたため、平成27年3月31日付で桶川市税条例等の一部を改正する条例の専決処分を行つたことについて承認したものです。

主な改正内容は、次のとおりです。

○土地に係る固定資産税及び都市計画税の現行の負担調整措置を平成29年度まで延長する。

○二輪車等の税率引上げを一年延長し、平成28年度からとする。

○軽自動車税の税率の特例として、平成27年4月

1日から平成28年3月31日までに新規取得した3輪及び4輪の軽自動車でのすぐれた環境負荷の小さいものについて、平成28年度課税分を軽減する。(グリーン化特例)

1日から平成28年3月31日までに新規取得した3輪及び4輪の軽自動車でのすぐれた環境負荷の小さいものについて、平成28年度課税分を軽減する。(グリーン化特例)

○ふるさと納税をした場合、寄附先の地方団体は、寄附者の課税市町村に対して、通知が義務付けられため、寄附者は確定申告等の手続きをしなくとも税額控除が受けられる。

地方税法施行令の一部改正により、緊急に桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

専決処分の承認を求めることについて(桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

改正により、緊急に桶川市国民健康保険税条例の改正が必要となつたため、平成27年3月31日付で桶

川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を行つたことについて承認したものです。

第28号議案

専決処分の承認求めることについて(桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

改正により、緊急に桶川市国民健康保険税条例の改正が必要となつたため、平成27年3月31日付で桶

川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を行つたことについて承認したものです。

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

議決結果／一般質問

6月定例会で審議された議案とその結果

市長提出議案

議案番号	議案名	議決結果	新政会		公明党		新風クラブ21	けやきクラブ	無会派							
			臼田喜之	大隅俊和	市川幸三	加藤正志	糸井政樹	相馬正人	仲又清美	保坂輝雄	岩崎隆志	佐藤洋	町田俊朗	江森誠一		
第25号	平成27年度桶川市一般会計補正予算（第1回）	原案可決	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第26号	平成27年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第1回）	原案可決	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第27号	専決処分の承認を求めて（桶川市税条例等の一部を改正する条例）	承認	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第28号	専決処分の承認を求めて（桶川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第29号	桶川市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号	指定管理者の指定について（桶川市立駅西図書館）	原案可決	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
第31号	市道の路線の認定について	原案可決	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第32号	市道の路線の廃止について	原案可決	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

議第1号	安全保障法制の慎重審議を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○
------	--------------------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

生活保護家庭について

渡邊光子

複合式

して支給されます。

◎市の事業で今年度より生活困窮者自立支援事業が始まり学習支援を行っています。生活困窮者及び保護世帯の中高生を対象として無料で受講できる事業です。会場は桶川公民館で毎週火曜日の18時から20時までです。現在、中学生7名、高校生3名が受講し、積極的な活用を働きかけています。

答 中学生、高校生、大学生等が塾等に通うために勤労した収入は、全額塾等の費用として認められるのか。

答 中学、高校生の1ヵ月の労働収入は、交通費等必要経費を除き控除額はいくらか。

答 面積、形態、費用、設置場所、利用対象者、設置の理由は、議会フロア1階7m²、5階1階7m²、5階10m²を設置します。費用は、1ヶ所百万円を想定しています。利用対象者は、議員、職員（市長を含む）、議会傍聴者及び市民です。

新市庁舎へ喫煙所設置について

答 例1) 5万円程度の収入がある場合の基礎控除1万5千円程度と未成年者控除1万1千円の合計2万6千円以内であれば、全額が塾等その他の費用に使用できます。

答 1階7m²、5階10m²で、排煙処理機能を備えた分煙対策に配慮したものを設置します。費用は、1ヶ所百万円を想定しています。利用対象者は、議員、職員（市長を含む）、議会傍聴者及び市民です。

答 以上の収入認定の取り扱いや教育扶助、就学費、PTA会費等の生業扶助の就学費が支給されています。以上の収入認定の取り扱いや教育扶助、就学費等を含めた保護世帯へ支

答 例2) 労働収入1ヵ月5万円から2万6千円（基礎控除と未成年者控除）を差し引いた残額2万4千円が収入と認定され生活保護費から引かれ、残額が生活保護費と

答 1ヶ所百万円を想定しています。利用対象者は、議員、職員（市長を含む）、議会傍聴者及び市民です。この市民からの意見です。

給与支払報告書紛失の新聞報道について

島村 美貴子

一括式

問 発覚から発表までの対応は。

答 3月24日に紛失が判明し、昨年度データ化されている事業所と新年度の課税データ照合した結果、1月29日付で受領した特定記録郵便及び簡易書留郵便を紛失していることを把握しました。それを受け、当該事業者に、電話確認し、特定できた事業所には直接訪問するなどして謝罪と再度の提出をお願いしたところです。最終的には、5月22日に全ての事業所が判明し、発表を行いました。

問 原因の検証と再発防止策は。

答 未処理と処理済み封筒の管理箱が同じような形状であったことと職員の管理、再確認が不十分であつたことが原因と考えられます。再発防止策として、処

理済み封筒の三隅を開封し、見開き状態とすると共に、職員が再確認を行っています。

また、現在事務処理マニュアルを作成中です。

桶川マイン内に設置する中央図書館について

問 進捗状況は。

答 6月上旬に指定管理者との基本協定書等の締結、7月から9月にかけて内装等の工事を予定しています。

レイアウトは決

定されたのか。

児童図書コーナー

に、子供が靴を脱いで利用出来るおはなし室の設置を考えており、子育て世代の読書活動をサポートする企画を考えています。

また、一般開架コーナーは、約80席の閲覧席を設けています。閲覧席は

ができるよう仕切りを設けた席はあるか。

答 40席は、机の席に目線が隠れる程度の仕切りを設け、利用者に提供する予定です。

投票率向上に向けた期日前投票所の増設について

問 桶川マインに設置するカフェと融合した中央図書館のレイアウト決定前に、期日前投票所の検討を提案したが、その結果は。

答 図書館等のフロアに共有スペースができると聞いています。事業者には、そのスペースを使用したい旨の話をしたところ、「事前調整ができる場合は可能だが、衆院選のような急な場合には、既にイベント等の予定が入っているなど難しい状況もある。」といふ返事をいただいています。

③は県の助言、県からの

児童コーナーと合わせ、現在の34席から約120席となります。

空き家対策の取り組みについて

新島 光明

一括式

問 5月26日「空き家対策特別措置法」が全面施行されたが、今後の桶川市の取り組みを伺う。(1)今後の空き家対策担当部署は何処か。

答 ②空き家対策には様々な部署の連携が必要である。府内連携組織の構築はあるか。③空き家対策協議会及び空き家対策協議会の設置は。④空き家と同様に周辺住民を悩ませているのが「火災被災住宅」だが、「火災被災住宅」は「空き家対策法」の空き家に該当するか否か。⑤

「火災被災住宅」は崩れかかり台風シーズンを前に崩壊等の心配がある。

火災を出された家庭も

や一般病床数が全国最小だ。医療過疎県と言われているが、その中でも、桶川市は医療体制は十分

であるとの認識なのか。

鴻巣市は桶川と同様に一般病床数が県下位の状況の中で、誘致活動を行っている。

桶川市の人口10万人当たりの一般病床数は、市段階で下から三番目という状況にある。市内には産科もない。病院の新增設

等は県地域保健医療計画の中での許可を受けられる条件になかつた。しかし、

情報提供、近隣市町等との情報交換を行いながら段階的に検討していく考えです。(4)については、県に確認していますが回答は得られていません。

市としては、周辺住民はもとより被災者の気持ちにも寄り添い、除却の問題の解決に向けて努力します。

県に確認していますが回答は得られていません。

地元の総合病院には、常勤小児科

医の配置や第二次救急医療を担当していただいている。今後も連携して地域医療（在宅医療の推進等）の充実を図っていきます。なお、産科の誘致は全国的な産科医不足から時間を要する状況にあります。

地元の総合病院には、常勤小児科医の配置や第二次救急医療を担当していただいている。今後も連携して地域医療（在宅医療の推進等）の充実を図っていきます。なお、産科の誘致は全国的な産科医不足から時間を要する状況にあります。

今回の見直しで県央圏の基準病床数が既存病床数を下回ったことから病院誘致は不可能ではなくなった。よって、坂田区画整理集合保留地に総合病院の誘致を積極的に行うことができるのか伺う。

答 ①現在は安心安心全課です。②及び③は県の助言、県からの

子供の貧困について

佐藤
洋

複合式

基礎調査によると、16.3%が2011年に行つた国民生活基
本調査によると、日本の子供の貧困率と
世界の国々で比較しても非常に
なっている。この数字は、
O E C D の中でも非常に
悪い数字となっている。
そして、生活保護世帯
が非常に増えてきている
中、ひとり親家庭の子供
たちの貧困率は、50%を
超えている状況である。
市として、子供の貧困に
ついて、数字的にどうい
うふうに捉えているのか、
また、福祉と教育両方
にかかることなので、
その現状を教えていただき
たい。

じて、大変厳しい状況に等による貧困の連鎖を通じて、大変厳しい状況にあると考えています。

健康発表会について 私が提案した、健康発表会の進展状況について伺う。

答 7月5日の日曜日、午前10時から東公民館におきまして、内科医、整形外科医による病気予防の講演と、市民の方お二人による健康長寿にまつわる体験談を発表していただき、その後医師からコメントをいただくというものです。

この事業の詳細について、6月号の広報に掲載をしたところ、早速一週間で80名程の方から申し込みがあり、本日、再度確認をしたところ、125名の方にお申し込みいただいているという状況です。

は、基本計画策定時概算是32億円でしたが、免震構造を取り入れ、市民の意見を反映し、2月の時点で36億5,000万円です。

いるか（下表）計算する
と約40億となる。直接工事費は4,000万もの計算違い計算もできない体制では計画そのものの信頼性が失われる重大問題だ。

答 大変申し訳あり
ません。HPに一部間違いがあり、資料④にある経費約6億6,000万は、誤りです。もう一点、下の表の諸経費、現場管理費は5億6,000万です。

問 単なる計算ミスでは済まされない
計画そのものの根幹を搖るがす重大な間違いだ。
事業費は、一転二転するものではない。大切な積み上げ計画で、予算に見合った計画にしなければならない。市民の血税であり、こんないい加減な計画では到底納得されない。最初からやり直す必

新庁舎建設費概算費用 計算間違いは重大問題

永野
朋子

複合式

項目	金額	備考
建設費:工事	約14.7億	
電気設備工事	約5.0億	
給排水設備工事	約1.9億	
空調設備工事	約3.8億	
昇降機設置工事	約1.1億	
屋外施設工事	約0.7億	
①度量衡工事:小計	約26.6億	※上記の計は26.4億
②消耗在販費:	1.3÷26.8=4.65%	約1.3億 ※以下、割合が変わら
①+② 純工事費	約28.1億	
③賃料費、現場管理費	5.5÷28=19.5%	約5.5億 ※高すぎる予
①+②+③ 工事総額	約33.6億	
④経費:一般販賣費	6.6÷33.6=19.6%	約6.6億 ※高すぎる予
①+②+③+④ 工事総額	約40.2億	
⑤消費税:	5%	約2.0億
		※2.0億

第4回議会報告会を開催しました

桶川市議会では、市民の皆様に議会で決定した内容や経過などを説明し、議会活動についての状況を知るために、議会報告会を開催しています。

平成27年5月10日(日)に「第4回 議会報告会」を開催し、23の方にご参加いただきました。

なお、報告会では、全ての内容についてご説明できませんが、詳細については、市議会ホームページでご覧いただくことができます。

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/gikai/index.html>

◆アンケート集計結果

1)回収:16枚(参加者:23人)

2)性別・地区別等について

①性別は

男	13人
女	3人

②参加回数は

初めて	12人
2回目	4人

③お住まいの地区は(※受付簿から)

桶川(東)	3人
桶川(西)	3人
加納	16人
川田谷	0人

3)年代は

20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
0人	0人	0人	1人	7人	8人

4)議会報告会の開催をどのように知りましたか。(※複数回答)

1. チラシ(市広報と同時)を見て	9人
2. 議会ホームページを見て	3人
3. おかげわ市議会だよりを見て	8人
4. その他	2人

5)議会報告会に参加した感想をお聞かせください。

①開催の評価は

評価する	16人
どちらともいえない	0人
評価できない	0人

②説明については(※無回答1人)

分かりやすかった	3人
どちらともいえない	9人
分かりにくかった	3人

③開催時間については(※無回答3人)

長かった	1人
ちょうど良い時間だった	12人
短かった	0人

④会場については

広すぎる	0人
ちょうど良い会場だった	16人
狭すぎる	0人

◆主なご意見等(アンケートから)

- ❖各委員長からの説明は簡単にしてください。
- ❖市内各地域で開催していただきありがとうございます。近所なので5分でかけつけられるので、助かります。
- ❖ごく普通の市民が気軽に普通に参加できるといいのだが、どうしたらいいものか。年寄りばかりで若い人がいない。
- ❖議会(市民の代表)から、市民の方へ出てくるという報告会を、もっと実りあるように試行しながら続けてください。
- ❖一部は説明になっていたいなかった。委員長でなくとも説明できる人が当たるべし。説明にそった資料の準備が必要である。
- ❖飛行学校の件で、市の受付に質問したが回答ができなかった。市としてもっと力を入れるべきだ。
- ❖継続してください。手持ち資料がもっとあれば良いと思います。
- ❖出席者の発言が多かったと思います。この報告会が、徐々に知られて来たのではないかと感じました。
- ❖今回の開催もアンケート結果が参考になっているのでしょうか。前回アンケート(日曜日・午後との意見)にもありました。対応が早く良い事思います。
- ❖次回も続けてください。
- ❖継続は力なり!

◆主な質疑・回答・要望等(抜粋)

27年度予算・主要事業への質疑

Q 一般会計の総額は。

A 約228億円です。

Q 長久保踏切の改修工事は、なぜJRが負担しないのか。

A 全国どこでも統一です。上尾駅舎も約99%上尾市が負担しており、桶川にある踏切の改修も桶川市が約99%負担することになります。

Q 桶川駅構内の点字ブロックの整備をなぜ桶川市が負担するのか。

A 整備費用のうち、国が1/2、JRが1/4、桶川市が1/4負担することになります。

Q 県議会選挙投票開票に要した費用は。市の負担は。

A 1,700万円程度です。(※選挙委託金として全額県から交付されます。)

Q 坂田寿線は歩道が狭く苦労している。いつ完成予定か。

A 地権者が全国に点在しており、交渉に時間がかかると見込んでいるようです。完成までは3年から5年程度かかると見込んでいるようです。

Q 桶川公民館の改修が始まるようだが、工期は。

A 27年度に設計を行い、28年度に工事ということになります。

Q 西口図書館の整備やセカンドブック事業のようなハード面もいいが、小・中学校では作文やスピーチをさせない。図書館で募集し、感想文を書かせHPに載せるなどしたらどうか。議会で討議すべき。

A 教育部局に提案していきたいと思います。

市政全般への質疑

Q 飛行学校の整備は、なぜ教育部の生涯学習文化財課ではなく、自治文化課なのか。

A 旧陸軍熊谷飛行学校桶川分教場は、国の土地を市が購入し市の財産としてどう活用していくかという観点から、市長部局を中心に進めていますが、生涯学習文化財課も含め関係部署と連携して行っています。

Q 議会報告会は報告が中心なのか。議会だよりを読めば足りるので、質問の時間を中心にして欲しい。

A 事前に質問をいただき当日お答えする、また、テーマを決めてご意見をいただぐなど、議会報告会開始から一年経過しましたので、実施方法を再検討します。

Q 桶川加納インター周辺の企業誘致計画はどうなっているのか。

A 家屋が点在するなかで企業誘致は簡単ではないですが、県・市ともに力をいれている事業であり、力を合せて進めていきたいと思います。

市政全般への意見・要望等

❖ インターチェンジ周辺の企業誘致計画、どの企業を誘致すれば雇用を生めるか、どう進めていくかなどのアクションプランがない。プロジェクトを組み他市の成功例を見るなどし、方向性を出して欲しい。

❖ 報告会の会場が分かりにくかった。会場までの案内図が欲しかった。

❖ 加納地区で開催していただきありがたく思う。皆があたたかい目でこの地区をみているという事がよくわかった。感謝する。

❖ 桶川の中山道には国・県・市指定の有形文化財がいくつもあり、鴻巣～上尾間では桶川だけだが、県内を紹介する本に桶川のことが全く載っていないというのはPR不足だからである。桶川の本陣は非常に魅力があり、中山道の活性化には必要不可欠である。公開が可能となるよう、議員の皆さんで知恵を絞って尽力して欲しい。

